

## 第2570世区 行田さくらロータリークラブ週報

国際ロータリー第2570地区ガバナーテーマ

# 私たちは家族」

ガバナー 石川 嘉彦

会長方針

いつも心にロータリーバッジを

> 撮影:斉藤恒会員(改議者大部第大日) 印刷:マツオカ印刷株式会社

# 行田三クラブ合同例会

## 第 1611 回 (11 月 20 日) 例会報告

行田ロータリークラブ、行田ライオンズクラブ、行田さくらロータリークラブとの行田三クラブ合同例会が我がクラブがホストにてアドバンテストクラブハウスにて行われました。

## 会 長 挨 拶



#### 会長 矢澤 大和

行田ロータリークラブの 皆さん、行田ライオンズ クラブの皆さん、行田三ク ラブ合同例会にようこそお いでくださいました。私は この例会のホストをさせて いただきます、行田さくら

ロータリークラブ本年度会長をやらせていただいております矢澤です。皆さんご存知のように、市内中学生を対象と致しました明治大学マンドリンクラブの演奏会を20回続けてまいりました。この間約2万5000名の中学生と、多くの市民に感動を与えてきました。しかし、中学校の週休2日制の導入などにより、2001年度を最後に中止せざるを得なくなってしまいました。が、現在は行田、熊谷の明治大学のOBの組織で隔年で開催場所を替えて演奏会を開催しておられる事は、誠に嬉しく感じています。「せっかく20年近くも三クラブの足並みがそろっているのだから、次のチ

ャンスまで足並みを残そう」という事で、持ち回りで年に一度、こうして合同例会を開催している。と先輩から聞いています。昨年は、三クラブで「古代ロマンと歴史絵巻ウォーク」を開催いたしましたが、残念ながら今年は、元に戻ってしまったわけです。これからの懇談の中からでも、素晴らしいアイデアが出、来年に反映できればこんなに嬉しい事はありません。是非、有効な時となりますように。

行田には、ものつくり大学があります。大学では、「地域に密着したい」と、申しています。それなら「地域が密着した大学」にしようと、行田さくらロータリークラブでは、「ものつくり大学行田さくらロータリークラブ奨学金」の創設をきっかけに、大学といろいろな交流をしているわけですが、今夜はアトラクションと致しまして、私どもの田中会員が面倒を見ております「ものつくり大学軽音楽部」の演奏がございます。最後までご清聴ください。



行田ライオンズ 野口昭夫会長



行田ロータリー 山本憲作会長

#### 幹事報告

#### **2.1.42.02.22 計** 幹事 新井 啓介



本日は、行田三クラブ合 同例会です。今回は、我が 行田さくら RC がホストク ラブということで、設営を させていただきました。

行田 RC、行田 L C の皆様

よろしくお願い申し上げます。セレモニー後のアトラクションには、ものつくり大学軽音楽部の演奏会をお楽しみ頂き、その後の大懇親会も有意義に、大いに懇親を深めて頂ければと思います。どうぞ最後までよろしくお願い致します。

行田さくら RC の幹事報告を致します。

11/27 は、夜間例会で、昨年好評でありましたワインセミナーをおこないます。 奥様のご同伴よろしくお願いします。

12月の例会は、4日、11日、18日の3回となります。18日は、夜間例会クリスマス望年会ですので、ご家族でお楽しみ頂ける例会となるよう親睦家族委員会を中心に準備を進めておりますので、ご期待ください。

12月8日(土)の10時30分から、13時30分からの2回、さきたま古墳群の1つ、奥の山古墳発掘調査現地説明会が、さきたま古墳現地にて行われます。「さきたま古墳群を世界遺産に」の協力事業として、この説明会資料は、本年度のクラブ事業であります。準例会ともなりますので、会員の皆様、また本日ご出席の関心のある皆様のご出席をよろしくお願い致します。 以上

#### ものつくり大学軽音楽部の皆さん



## 懇 親 会



乾杯 清水孝男会員







締め 田邉弘司ノミニー